

3月園だより

令和 7 年 3 月 1 日



自分たちで考えて進める

園長 石川 千恵子

5歳児が2月7日に千寿双葉小学校の展覧会を見学しました。沢山の作品があり、小学生にその作り方や遊び方の説明をしてもらい、大きな刺激を受けたようです。見学した翌週から、見て来た作品を思い出し、まねして製作する姿がありました。作品が増えてくると、サークルタイム（話し合い）の中で、うみ組展覧会をやりたいという提案があり、「それいいね」「作ったものをみんなに見てもらおう」と開催が決定したそうです。開催日やどんな展覧会にするのか子どもたちが意見を出し合っていました。

展覧会前日、5歳児たちが職員室に来て、「展覧会のお知らせの放送をしてもいいですか」と言いました。以前、栄養士が食材を切る体験をした子どもの名前を放送で紹介したことを覚えていて、やってみようと思ったようです。

当日、5歳児の放送が入り、展覧会が始まりました。他のクラスの子どもたちや職員が見に来ると、会場の案内をしたり作品の紹介をしたりなど、小学生に優しく接してもらったことを再現していました。展覧会という共通の目的に向かって考えたり工夫したりする姿を見て、「協同性」「豊かな感性と表現」「言葉による伝え合い」など、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿が培われていることを感じ、嬉しく思います。

今年度最後の月となりました。地域の皆様、保護者の皆様に支えられて、子どもたちは日々成長しています。今年度もこども園の教育保育にご理解ご協力いただきありがとうございます。



PTA より

4月15日（火）にPTA総会を行います。

時間や内容等詳細はコドモンで配信しますので、ご確認ください。

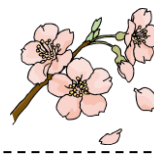
元宿こども園教育・保育目標

主体的に夢中になって遊ぶ

たくましいこども

やさしいこども

かんがえるこども



好奇心いっぱい時間

副園長 都築あき子

優しい風が吹き始め、春の訪れを感じています。3週間の間、第一園舎で過ごした第二園舎の子どもたちは、いろいろな経験をしました。

登園して門を入るとすぐに見える築山やスクーター、職員玄関に設置されているからくり時計など、何もかもに興味津々。驚きと発見を楽しんでいる子どもたちと一緒に職員も楽しみました。

うみ組・ほし組の子どもたちにごるごるばやしの上り方や降り方を教えてもらったり、うみ組の展覧会に招待されたり、一緒にしっぽとりやだるまさんがころんだをして遊んだことなど、嬉しいことが沢山あったようです。

ある時、うさぎ組の子が大縄跳びの縄を持ち、蛇のように揺らしていました。それを見ていて跳んでくれたほし組のお兄さんに「へび、うまいなあ」と声をかけられるとにっこり笑顔になっていました。

職員は、子どもたちの気持ちに共感し、子どもたちの気付くプロセスを大切にしています。

◎令和7年度第一学期始業式④⑤

4月7日（月）

服装：標準服（白の上着・紺の半ズボン）・白の靴下

◎令和7年度入園を祝う日・入園式

・入園を祝う日①②③

4月2日（水）入園する1，2，3歳児を迎えてお祝いします。

5歳進級児が参加します。（標準服）

・入園式 ④⑤

4月9日（水）入園する4，5歳児を迎えてお祝いします。

服装：標準服（4，5歳進級児参加）



ADACHI CITY



SENJU JUKU
400th
since 1625



1歳児りす組

第一園舎での生活に初めは少し緊張している様子もありましたが、園庭や保育室の中を探検しながら遊ぶうちに、4、5歳児や第一園舎の職員の顔を覗き込んだり、そっと手を取ったりする姿も見られるようになりました。

園庭でA児が「まる！」と小さなフープをたくさん手にかけて保育者の所まで走って行き、一つ一つを並べました。次に、ボールを一つずつボール置き場から運んできて、並べたフープの上に置いていきました。ボールを全て運ぶととても満足そうでした。その様子を近くで見ていた5歳児が遠慮がちに「ボール、かして」と言うと、A児は5歳児の足元にボールを一つ置いていきました。「ありがとう」という言葉に、なんだか嬉しそうな表情をしており、優しく話しかけてくれた5歳児とのやりとりも楽しかったのかなと思いました。他の場面でも4、5歳児のまねをして走ってみようしたり、4歳児が雲梯で遊んでいる姿を見て、『自分も』と手をのばそうとしたりする姿がありました。

子どもたちと一緒に遊んだり生活したりする中で、子どものやりたい気持ちに共感し、満足感を味わえるようにしていきます。

- 身振りや簡単な言葉で伝えようとする思いをくみ取り、相手に伝わる喜びが感じられるようにしていきます。
- 身の回りのことを保育者に手伝ってもらいながら「できた」という満足感を味わえるようにしていきます。



2歳児うさぎ組

2月は大好きな第一園舎で、ワクワクしたりちょっぴりドキドキしたりしながら過ごしました。ある寒い日、園庭の池に氷が張っているのを見つけました。「ガラスがある～」と目を輝かせ大事に容器に入れましたが、遊んでいるうちに溶けてしまい「あれ？なくなっちゃった！？」と驚いていました。どこに行っただのかなと探していると、5歳児が「氷は暖かくなると溶けてなくなるんだよ」と教えてくれ、「なくなっちゃうの？」と不思議そうでした。

また、築山を駆け上ったり、滑り降りたりしていると、いつの間にか服が土で茶色になっていて「トンカツになっちゃったー！！」と言って笑っていました。大人には思いつきそうにない表現の豊かさに保育者も笑顔になりました。

生活や遊びで様々な体験を積み重ねる中で、不思議さや面白さに気付き、印象に残った出来事などからイメージする力が豊かになってきました。子どもが楽しんでいる世界を保育者も一緒に楽しみながらさらに興味が膨らむよう援助していきます。

- 保育者や友達と一緒に見立てたり、なりきったりして遊ぶ楽しさを味わえるようにしていきます。
- 身の回りのことを自分でしようとする気持ちが育つよう見守ったり援助したりしていきます。



3歳児ぱんだ組

第一園舎での生活初日、期待にふくらんだ表情で登園してきました。靴箱やロッカーに付いている自分のマークと友達を見つけると、安心して園庭にとび出していきました。

園庭の池に張っていた氷をカップに入れて、かき氷屋さんが始まりました。メニューには土と氷を入れて作ったアイスコーヒーもあり、スプーンでかき回して「どうぞ」と出す姿がありました。

第一園舎を探索した子どもたちは、池の周りに芝桜の小さな花がいくつか咲いていることにも気付いて教えてくれました。子どもたちの観察力に感心した日々でした。

第二園舎では一番年上のぱんだ組の子どもたちですが、4、5歳児への憧れをもち、まねをしてスクーターに乗って5歳児の後を追ってみたり、鬼ごっこの仲間に入ったりなど、一緒に遊ぶ姿が見られました。その中で、ルールを教えてもらったり転んだ時に助けてもらったりした経験から、年下の子どもに優しく接しようとする姿があり、成長を感じました。今後も一人一人の思いを丁寧に受け止め、安心して過ごせるようにしていきます。

- 身近な人や物に関わりながら自分の思いを出して遊び、友達と触れ合う楽しさを味わえるようにしていきます。
- 自分の思いを実現できたことや自分でできたことを喜び、進級への期待につなげていきます。





4歳児 ほし組

1～3歳児も第一園舎で生活した2月、年下の子どもたちに鉄棒や雲梯など自分のできることを得意気に見せる様子から“こんなことができるよ”“こんな風にできるようになりたい”と自信や目標をもって遊べるように、運動遊びのチャレンジカードを用意しました。大縄を5回くぐる、フープを3秒回す、雲梯を全部渡りきるなど、すぐにできそうな項目と少し努力が必要な項目を入れたところ、意欲的に運動遊びをする姿につながっています。

3月のお別れ会について子どもたちと相談をしました。年長児へ「ありがとう」「小学校がんばってね」の気持ちで会を開きたいと意見が出ました。「手作りのプレゼントの方が喜ぶよね」「当日まで年長さんにはヒミツにしよう」「今はこどもかいぎ中だから先生来ちゃダメ！」などワクワクしている様子が伝わってきます。この一年間子どもたちが様々な経験を通して身につけた考える力や、自信をもって行動できるようになる姿を見守ったり仲間の一人となったりしながら、進級への喜びや期待につなげていきます。

- もうすぐ年長組になることに期待をもち意欲的に生活していけるよう子どもたちの意見を取り入れながらクラスの活動を進めていきます。
- クラスの友達と様々な活動をする中で、クラスのつながりを感じて遊びや生活を楽しめるようにしていきます。



5歳児 うみ組

先日お別れ遠足でギャラクシティに行ってきました。カレンダーを見ながら「あと〇日で遠足だね!」「今度はバスと電車にみんなで乗るんだよね」と、楽しみにしていました。事前に写真やパンフレットを見ながら、グループで回る順番を決めて、パンフレットに記入していたことで、当日は見通しをもって行動する姿が見られました。毎日の生活の中で繰り返し取り組んできた『時間を意識して行動する』ことが身についてきたと感じ嬉しくなりました。

ギャラクシティでは、楽しみにしていたプラネタリウムやスペースあすれちつくを体験し、「星きれいだった!」「スペースあすれちつくは最初は怖かったけど、鬼ごっこしたり滑り台をしたりして楽しかった」と、友達と感想を伝え合い、楽しい時間を共有することができました。子どもたちにとって、良い思い出作りができました。

子どもたちはこの1年で様々な経験から、友達と協力することや互いを認め合うことの大切さを学びました。もうすぐ修了を迎えるので、就学への期待をもちながら友達とのつながりを大事にし楽しい時間を過ごしていきたいと思います。

- 修了する喜びや就学への期待をもてるように生活していきます。
- 1年を振り返り、自分の成長を感じたり周囲への感謝の気持ちをもったりできるようにしていきます。



そよかぜ

5歳児が雲梯、縄跳び、鉄棒、一輪車などに挑戦している姿があります。雲梯の端から端までを一本抜かしで渡り切ったり、鉄棒でくるくると連続逆上がりをしたりする様子を4歳児は、憧れのまなざしで見えています。そして、一緒にいろいろな運動遊びをやってみようとしています。何度もやってみる中で、うまくいかないと「どうやるの?」と5歳児に聞いたり、「こうするといいよ」と5歳児が4歳児に教えたりする様子も増えてきました。4歳児が挑戦する姿に、5歳児が「もう少しでできそうだね」「がんばって」と応援する姿も見られます。

一年間、異年齢で一緒に過ごす中で、互いの距離が縮まり、まねをしたり一緒に遊んだりして関わりが深まってきています。言葉で思いを伝え合う姿も見られ、思いやりの心が育まれていることを感じます。今月も、子どもたちのしたい遊びをたくさんできるように、遊びの環境を整えたり、思いに共感したりして過ごしていきたいと思います。

- 進級や就学への喜びや期待をもち、友達や保育者との関わりを深め、楽しく生活ができるようにしていきます。





3月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 ひなまつり①～⑤	4	5 誕生会④⑤	6	7	8
9	10 安全指導	11 シェイクアウト訓練 入園説明会	12 お別れ会④⑤	13 修了式総練習⑤	14 身体測定	15
16	17	18 修了式④⑤	19 給食体験 マイ保育園	20 春分の日	21 新入園児と遊ぶ日 ④	22
23	24	25 三学期終業式④ 進級を祝う日④	26 春季休業日始 (短時間利用)④	27 ありがとう第一園 舎の会	28	29
30	31 進級を祝う日 ①②③					



れんらく



【ひなまつり】3日(月)①～⑤

各クラスでひなまつりに関する話を聞いたり、ひな人形を見たりしてお祝いします。この日は、特別献立の給食をいただきます。

【新入園児説明会】11日(火)

来年度入園するお子さんの入園説明会を行います。

場所：第二園舎

時間：13時15分～

【お別れ会】12日(水)④⑤

4歳児が5歳児に感謝の気持ちを込めてお別れの会を計画します。4、5歳児はこの日にお祝いの特別献立の給食をいただきます。

【修了式】18日(火)④⑤

ご家族や職員に祝福されながら5歳児に修了証書が授与されます。4歳児は見送りをしてお祝いします。

詳細は、お知らせをご確認ください。

4歳児…標準服

☆短時間利用児は11時45分降園です。

【新入園児と遊ぶ日】21日(金)④

4月に入園する友達とほし組の子どもたちが一緒に遊び、楽しいひとときを過ごします。

【3学期終業式】25日(火)④

一年間で大きくなったことを自分なりに感じながら、4月からの生活に期待をもって式に参加します。

服装：標準服

☆短時間利用児は11時45分降園です。



【ありがとう第一園舎の会】27日(木)④⑤

これまで使用してきた第一園舎との思い出を振り返る会をします。ご都合のつく保護者の方もどうぞご参加ください。

場所：第一園舎 遊戯室

時間：16時～16時30分

【進級を祝う日】25日(火)④

31日(月)①②③

学年ごとに進級をお祝いし、その喜びを味わいます。

※進級クラス、新担任は、3月31日(月)16時から掲示にてお知らせします。

4月の主な予定

2日(水)入園を祝う日①～③

4日(金)春季休業日終⑤(短時間利用)

7日(月)始業式④⑤(進級児)

服装：標準服

※短時間利用児は11時45分降園です。

9日(水)入園式④⑤

服装：標準服

※短時間利用児は11時45分降園です。

10日(木)安全指導

15日(火)保護者会⑤・避難訓練

17日(木)保護者会④

22日(火)保護者会③

24日(木)保護者会②

誕生会④⑤(誕生児保護者参加)

25日(金)保護者会①

春季健康診断①～⑤

